平成26年度 公の施設目標管理型評価書

施	Ē	殳	名	新潟市黒埼地区野球場(無料) ※ナイター利用は有料						
管	理	者	名	みどりと森体育施設運営グループ 指定期間 平成26年4月1日 ~ 平成28年3月31日						
担	<u> </u>	≝	課	西区地域課						
所	7.	Έ	地	西区木場630番地1						
根	拠	法	令	スポーツ基本法						
設	置	条	例	新潟市体育施設条例						
施	設	概		敷地面積 22,395㎡ 施設内容(構成施設の内容) 野球場(クレー) 2面 ナイター設備 有り						

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念, 方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義 務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市		基準利用者数の達成	·年間利用者数 17,000人以上	・年間利用者数20,057人(大人14,074人、こども5,983人)	A	指標を大きく上回る実績
	民	苦情・要望に対する対応	・利用者意見の収集及び反映に向けた取組の実施	・グループ苦情要望対応マニュアルを整備し、「利用 者意向調査票」を用い回答および市への報告相談を 3営業日以内におこなう体制を整備した	В	指標達成
財	務	使用料収入の達成	・年間ナイター利用料収入400千円以上	・年間ナイター利用料収入432,000円	В	指標達成
業		安心・安全の確保	・定期的な施設巡回の実施及び安全確保体制の確立	・施設スタッフにより、施設および備品の不備、火気、閉鎖障害、清掃などの巡回チェックを冬期間も含め毎日1回以上実施した ・有資格者の施設および設備管理責任者により、巡回点検を毎月1回実施し保守保全に努めた。また、結果を市に報告した	В	指標達成
	務	日常連絡の適切さ	・各種報告書の提出期限の厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・厳守している	В	指標達成
		事件・事故発生時の対 応の適切さ	・補償を伴う事故発生件数0件	・事故0件 ・AEDの使用無	В	指標達成
		業務基準書等に定める 事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守している。特に球場の整備に関しては、利用者の意見を反映させて、基準書以上の管理を実施している。また、巡回点検などにも力を入れた	В	指標達成
人		配置人員のミッションの 理解度とスキルの習得 度	・職員研修を年6回以上実施	・月に1~2回のペースで年15回職員研修を実施した・特に平成27年度からの料金改定に関する研修に力を入れた	Α	指標を大きく上回る実績
		労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	・労働基準違反に該当する問題年0件 ・社会保険料の滞納なし ・その他該当する違反、滞納なし	В	指標達成

【評価基準】

- A:要求水準(=評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。 B:要求水準(=評価指標)を達成されている。
- C:要求水準(=評価指標)を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

代表的な利用者として、西区野球連盟と頻繁に意見交換し、要望について対応しました。 特に競技をおこなう上で必要 な備品やポイント入れなど細かな点について対応し利便性の向上に努めました。 平成27年度からは、有料施設となりま すので、球場や備品等の整備を更に進めたいと思います。

所管課による総合評価 (所 見)

利用者増に対する取り組みがされ、その結果、利用者数が増加している。競技団体、特に西区野球連盟と密に連絡を取り合い、信頼関係が醸成されている。 利用者からの要望等に対する対応が迅速であるほか、少年から社会人まで、気持ちよく試合・練習ができるような環境を 提供している。